

Press Release(H26/7/23)

The 3rd UGSAS-GU Roundtable & Symposium 2014 について (第三回農学系博士教育国際連携会議及び関連研究国際シンポジウム2014の開催について)

岐阜大学大学院連合農学研究科では、8月4日(月)から6日(水)にかけて、南部アジア地域の6か国12大学(内、協定大学10大学、オブザーバー2大学)、岐阜大学流域圏科学研究センターと構成大学の静岡大学を含め14大学による「The 3rd UGSAS-GU Roundtable & Symposium 2014(第三回農学系博士教育国際連携円卓会議及び農学系研究国際シンポジウム2014)」を開催します。

初日の4日(月)は、「農学系博士教育の質の保証と社会貢献の向上を目指す国際連携活動」の一環として岐阜都ホテルで円卓会議を開催し、協定大学10大学の副学長等や若手研究者(主に本学修了生)と、デュアルPhDディグリープログラムの整備及びサンドイッチプログラムの促進について協議します。

この国際教育連携活動は、「南部アジアプログラム」を中心とし、農学系博士教育連携コンソーシアム(IC-GU12)と地域の企業からなる本研究科インダストリー部会が連携することから、「大学の国際化と地域活性化を融合した事業スキームモデルの構築」への展開が期待され、特色ある活動であると位置付けられます。

5日(火)は、応用生物科学部101講義室にて、海外のアカデミアで活躍する連合農学研究科修了生等の若手研究者を講師とした生物・農学系研究シンポジウムを開催します。終了後は、連合農学研究科6階合同ゼミナール室にて、流域圏科学研究センターの流域水環境リーダー育成プログラムとの合同企画によるポスターセッションを開催し、海外からの参加者やインダストリー部会参加者に対して所属する学生の研究をパネル紹介したり、留学生が出身国の教員と歓談する場を提供します。

6日(水)は、水資源機構営の「長良川河口堰」と国営「木曾三川公園(治水タワー)」及び「なばなの里」や「お千代保稲荷」の散策など水環境の見学と日本の自然・文化に触れあう機会を予定しております。

なお、この一連の行事は、岐阜大学の主要行事であり、各大学との相互理解と友好交流を増進する上で、重要な役割を果たすものと期待しております。

つきましては、取材方よろしくお願ひいたします。

(会議は英語のみの対応となっております。)

記

日 時：平成26年8月4日(月)～6日(水)

会 場：岐阜大学大学院連合農学研究科及び岐阜都ホテル

参加者：85名(うち外国人招へい者33名)

代表者・役職 岐阜大学大学院連合農学研究科 研究科長 千家正照

【詳細日程】

◎平成26年8月4日(月) ラウンドテーブル 岐阜都ホテル

- ・ 13:00～18:30 参加大学15分間ずつのプレゼンテーション、総合討論
- ・ 18:45～19:00 写真撮影及び休憩
- ・ 19:00～21:00 バンケット

◎平成26年8月5日(火) シンポジウム 岐阜大学内

- ・ 9:30~16:45 連合農学研究科修士による講演及び討論会
(応用生物科学部101講義室)
- ・ 17:30~19:30 水環境リーダープログラムとの合同ポスターセッション
(連合農学研究科6階合同ゼミナール室)

◎平成26年8月6日(水) フィールドエクスペディション

- ・ 9:00~19:00 長良川河口堰, 木曾三川公園(治水タワー)の見学
なばなの里, お千代保稲荷の散策

【参加予定大学 14大学: 国内2大学, 国外12大学(各2名)】

岐阜大学

静岡大学

協定大学

ダッカ大学(バングラデシュ)

アッサム大学(インド)

インド工科大学(インド)

ボゴール農科大学(インドネシア)

ガジャマダ大学(インドネシア)

スブラス・マレット大学(インドネシア)

アンダラス大学(インドネシア)

チュラロンコン大学(タイ)

カセサート大学(タイ)

ハノイ工科大学(ベトナム)

オブザーバー

広西大学(中国)

ランポン大学(インドネシア)

【参加予定企業(5社) インダストリー部会】

太陽化学株式会社

株式会社岐阜セラツク

ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社

一丸ファルコス株式会社

天野エンザイム株式会社

【問合せ先】

岐阜大学大学院連合農学研究科

連合農学係 担当: 吉田

TEL: 058-293-2984 FAX: 058-293-2992

E-mail: gjab00024@jim.gifu-u.ac.jp